資本剰余金	損益外減価償却累計額					
	高・障勘定	△ 660,674,717	△ 121,174,022	△ 38,521,439	△ 743,327,300	減価償却による増及び不用決定に基づく除却による減
	能開勘定	△ 17,391,418	△ 938,976	△ 6,422,181	△ 11,908,213	減価償却による増及び不用決定に基づく除却による減
	納付金勘定	△ 38,686,114	△ 4,951,089	△ 878,468	△ 42,758,735	減価償却による増及び不用決定に基づく除却による減
	計	△ 716,752,249	△ 127,064,087	△ 45,822,088	△ 797,994,248	
	損益外減損損失累計額					
	高・障勘定	△ 26,421,527	△ 2,114,215	△ 1,430,727	△ 27,105,015	減損処理による増及び除却による減
	能開勘定	△ 376,200	0	0	△ 376,200	
	納付金勘定	△ 1,539,000	0	0	△ 1,539,000	
	計	△ 28,336,727	△ 2,114,215	△ 1,430,727	△ 29,020,215	
	差引計	△ 589,422,950	△ 91,609,242	24,141,112	△ 705,173,304	

7　積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
積立金					
高齢・障害者雇用支援勘定	0	5,970,508,086	5,970,508,086	0	当期積立額 5,970,508,086 国庫納付金 5,970,508,086
障害者職業能力開発勘定	0	115,173,687	115,173,687	0	当期積立額 115,173,687 国庫納付金 115,173,687
障害者雇用納付金勘定	2,651,021	0	0	2,651,021	
計	2,651,021	6,085,681,773	6,085,681,773	2,651,021	

㈱積立金の国庫納付金等

・前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は、2,651,021円であり、これに前中期目標期間の最終年度の未処分利益6,085,681,773円を加えると、積立金は6,088,332,794円となります。

・この積立金6,088,332,794円のうち、6,085,681,773円については、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構法第14条３項に基づき国庫に納付いたしました。

・なお、障害者雇用納付金勘定の積立金2,651,021円については、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構法第14条５項により、次の中期目標の期間における積立金として整理しております。

8　運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小計	
20年度	0	17,457,541,000	15,960,319,851	73,585,764	5,037,500	16,038,943,115	1,418,597,885
高・障勘定	0	16,715,280,000	15,296,385,195	67,904,844	5,037,500	15,369,327,539	1,345,952,461
能開勘定	0	742,261,000	663,934,656	5,680,920	0	669,615,576	72,645,424
計	0	17,457,541,000	15,960,319,851	73,585,764	5,037,500	16,038,943,115	1,418,597,885